



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月7日

上場会社名 福山通運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9075 URL <http://www.fukutsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 小丸 成洋
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理・財務担当 (氏名) 桑本 聡 TEL 084-924-2000
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	72,011	3.6	5,210	0.2	5,716	△7.3	3,121	△29.9
2019年3月期第1四半期	69,500	8.4	5,199	97.3	6,165	91.3	4,455	113.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,543百万円 (△53.3%) 2019年3月期第1四半期 5,446百万円 (35.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	62.24	—
2019年3月期第1四半期	87.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	441,943	253,412	56.5	4,981.85
2019年3月期	439,893	252,377	56.6	4,961.67

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 249,854百万円 2019年3月期 248,841百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	144,000	3.9	9,500	△1.9	10,200	△5.6	6,700	△10.3	134.52
通期	293,400	2.7	19,800	1.7	20,900	△3.0	14,300	△4.4	289.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	55,770,363株	2019年3月期	5,570,363株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	5,617,478株	2019年3月期	5,617,536株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	50,152,817株	2019年3月期1Q	50,953,354株

※株式付与E S O P信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式に含めております（2019年3月期1Q153,000株、2020年3月期1Q152,811株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が進み、引き続き緩やかな回復基調を持続してまいりましたが、米中貿易摩擦の先鋭化などによる海外経済の減速により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

貨物自動車運送業界におきましては、貨物輸送量は小幅ながら増加傾向で推移いたしました。人材確保に向けた労働環境の改善や安全対策等のコスト増要因が山積しており、依然として厳しい経営環境下にありました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、さらなる企業価値の向上に向けた、ESG+ES（従業員満足）への取り組みを基本方針とした第4次中期経営計画の達成に向け、企業間物流におけるサービス品質の強化と生産性の向上などによる業務の効率化にも取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は720億11百万円（前年同四半期比3.6%増）、営業利益は52億10百万円（前年同四半期比0.2%増）となり、経常利益は57億16百万円（前年同四半期比7.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億21百万円（前年同四半期比29.9%減）となりました。

これらをセグメント別に見た事業の概況は次のとおりであります。

運送事業におきましては、運賃・料金の見直しの継続と多様化するお客様の輸送ニーズの取り込みを推し進める一方、働き方改革による労働環境の改善に向けた業務の効率化にも取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は634億91百万円（前年同四半期比3.7%増）、営業利益は47億85百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

流通加工事業におきましては、新規案件の開拓に積極的に取り組むとともに、既存施設の稼働率の向上による収益性の改善に努めてまいりました。

以上の結果、売上高は42億92百万円（前年同四半期比2.6%増）、営業利益は6億27百万円（前年同四半期比10.5%増）となりました。

国際事業におきましては、ASEAN域内でのクロスボーダートラック輸送は順調に推移いたしました。中国・東南アジアからのフォワーディング事業及び通関事業は取扱件数が鈍化し低調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は22億5百万円（前年同四半期比0.5%減）、営業利益は1億23百万円（前年同四半期比19.0%減）となりました。

その他事業におきましては、工事収入は減少しましたが、物品販売事業は堅調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は20億21百万円（前年同四半期比8.9%増）、営業利益は6億49百万円（前年同四半期比1.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて20億50百万円増加し4,419億43百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金は11億50百万円減少しましたが、現金及び預金が19億87百万円、有形固定資産が13億86百万円それぞれ増加したことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて10億15百万円増加し1,885億30百万円となりました。これは主に賞与引当金が28億96百万円、未払法人税等が17億53百万円減少しましたが、未払費用が54億21百万円増加したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて10億34百万円増加し2,534億12百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が6億55百万円減少しましたが、利益剰余金が16億12百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきまして、2019年5月13日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,907	29,895
受取手形及び売掛金	41,709	40,558
その他	3,559	3,553
貸倒引当金	△90	△79
流動資産合計	73,085	73,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	244,949	245,043
減価償却累計額	△154,092	△155,355
建物及び構築物 (純額)	90,857	89,688
機械装置及び運搬具	90,186	92,970
減価償却累計額	△73,088	△74,555
機械装置及び運搬具 (純額)	17,098	18,414
工具、器具及び備品	14,501	14,310
減価償却累計額	△11,516	△11,468
工具、器具及び備品 (純額)	2,985	2,842
土地	197,163	197,614
建設仮勘定	1,664	2,595
有形固定資産合計	309,769	311,155
無形固定資産		
その他	5,810	5,761
無形固定資産合計	5,810	5,761
投資その他の資産		
投資有価証券	45,270	44,681
繰延税金資産	3,157	3,567
その他	3,013	3,055
貸倒引当金	△214	△204
投資その他の資産合計	51,227	51,099
固定資産合計	366,807	368,016
資産合計	439,893	441,943

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,216	17,371
短期借入金	10,850	10,858
1年内返済予定の長期借入金	5,727	10,716
リース債務	26	26
未払法人税等	4,596	2,843
未払消費税等	3,196	2,841
賞与引当金	4,666	1,770
その他	15,953	23,737
流動負債合計	63,233	70,164
固定負債		
長期借入金	68,715	63,680
リース債務	74	68
繰延税金負債	8,350	7,327
再評価に係る繰延税金負債	23,688	23,688
退職給付に係る負債	22,012	22,169
関係会社事業損失引当金	112	101
資産除去債務	500	501
その他	828	829
固定負債合計	124,281	118,365
負債合計	187,515	188,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,310	30,310
資本剰余金	39,250	39,250
利益剰余金	144,931	146,543
自己株式	△16,884	△16,884
株主資本合計	197,607	199,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,093	16,437
土地再評価差額金	34,411	34,411
為替換算調整勘定	10	24
退職給付に係る調整累計額	△281	△239
その他の包括利益累計額合計	51,234	50,634
非支配株主持分	3,535	3,558
純資産合計	252,377	253,412
負債純資産合計	439,893	441,943

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	69,500	72,011
売上原価	62,248	64,625
売上総利益	7,252	7,385
販売費及び一般管理費	2,052	2,175
営業利益	5,199	5,210
営業外収益		
受取配当金	564	591
補助金収入	299	15
その他	189	189
営業外収益合計	1,054	797
営業外費用		
支払利息	59	55
災害復旧費用	5	173
その他	24	63
営業外費用合計	88	291
経常利益	6,165	5,716
特別利益		
固定資産売却益	7	40
投資有価証券売却益	554	—
関係会社事業損失引当金戻入額	3	11
特別利益合計	564	51
特別損失		
固定資産除却損	8	14
役員弔慰金	—	1,000
和解金	—	48
特別損失合計	8	1,062
税金等調整前四半期純利益	6,721	4,705
法人税、住民税及び事業税	2,745	2,694
法人税等調整額	△553	△1,153
法人税等合計	2,192	1,541
四半期純利益	4,528	3,163
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,455	3,121
非支配株主に帰属する四半期純利益	73	42
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	899	△684
為替換算調整勘定	△28	22
退職給付に係る調整額	46	42
その他の包括利益合計	917	△619
四半期包括利益	5,446	2,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,375	2,521
非支配株主に係る四半期包括利益	70	22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	運送事業	流通加工 事業	国際事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	61,246	4,182	2,215	67,644	1,855	69,500
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	2,056	2,056
計	61,246	4,182	2,215	67,644	3,911	71,556
セグメント利益	4,831	568	152	5,551	657	6,209

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸事業、物品販売事業及び労働者派遣事業(委託業務)等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,551
「その他」の区分の利益	657
全社費用(注)	△1,009
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	5,199

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない広告宣伝費及び各連結会社本社の管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	運送事業	流通加工 事業	国際事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	63,491	4,292	2,205	69,990	2,021	72,011
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	2,081	2,081
計	63,491	4,292	2,205	69,990	4,102	74,092
セグメント利益	4,785	627	123	5,536	649	6,185

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸事業、物品販売事業及び労働者派遣事業(委託業務)等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,536
「その他」の区分の利益	649
全社費用(注)	△975
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	5,210

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない広告宣伝費及び各連結会社本社の管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。